

AutoCAD LT Civil Suite 2013 動作環境

■ 32bit版

OS	Microsoft Windows XP (Home、Professional) Service Pack 3 (SP3) 以降 日本語版 Microsoft Windows 7 (Home Premium、Professional、Ultimate、Enterprise) 日本語版
CPU	Windows XP使用時–Intel Pentium 4またはAMD Athlon Dual Core 1.6GHz以上、SSE2テクノロジー対応 Windows 7使用時–Intel Pentium 4またはAMD Athlon Dual Core 3.0GHz以上、SSE2テクノロジー対応
メモリ	2GB
ディスク空き容量	インストールに4GB
ディスプレイ	1024×768 True Color
ブラウザ	Microsoft Internet Explorer 7.0以降
ポインティングデバイス	マイクロソフト社製マウスまたは互換製品
インストールメディア	DVDおよびダウンロード
.NET Framework	.NET Framework Version 4.0, Update 1

※64bit OS上で利用する場合、Autodesk CALS Tools 2013は、32bitアプリケーションとして動作します。
※上記は32bit版の動作環境です。AutoCAD LT 2013を64bit OS上で利用する場合は、Autodeskのホームページで動作環境を必ずご確認ください。
(2012年5月現在)

■ 64bit版

OS	Microsoft Windows XP Professional x64 Edition Service Pack 2 (SP2) 以降 日本語版 Microsoft Windows 7 (Home Premium、Professional、Ultimate、Enterprise) 64bit 日本語版
CPU	AMD Athlon 64、AMD Opteron SSE2テクノロジー対応 Intel Pentium 4、Intel Xeon Intel EM64TおよびSSE2テクノロジー対応

※上記以外は、32bit版の動作環境に準じます。
(2012年5月現在)

AutoCAD LT Civil Suiteの対応ファイル

	AutoCAD LT 2013	Autodesk CALS Tools 2013
dwg / dxf (2013形式)	●	●
dwg / dxf (2010形式)	●	●
dwg / dxf (2007形式)	●	●
dwg / dxf (2004形式)	●	●
dwg / dxf (2000形式)	●	●
dwg (R14形式)	●	● (入力のみ)
dxf (R12形式)	●	● (入力のみ)
SXF (sfc/P21) Ver.2	×	●
SXF (sfc/P21) Ver.3.x	×	●
JWW / JWC (Ver.7形式)	×	● (入力のみ)

Autodesk

オートデスク株式会社 www.autodesk.co.jp

〒104-6024 東京都中央区晴海1-8-10 晴海アイランド トリトンスクエア オフィスタワーX 24F
〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原3-5-36 新大阪トラストタワー3F

※Autodesk、AutoCAD、AutoCAD LT、Civil 3D、DWG、DWG (デザイン/ロゴ)、DXFは、米国および/またはその他の国々における、Autodesk, Inc.、その子会社、関連会社の登録商標または商標です。その他のすべてのブランド名、製品名、または商標は、それぞれの所有者に帰属します。オートデスクは、通知を行うことなくいつでも該当製品およびサービスの提供、機能および価格を変更する権利を留保し、本書中の誤植または図表の誤りについて責任を負いません。
©2012 Autodesk, Inc. All rights reserved. CVL603-1204(Z)

別売オプション購入お問い合わせ

■標準搭載テンプレート以外の電子納品対応テンプレート

- 工種テンプレートA (国土交通省)
- 工種テンプレートB (機械設備)
- 工種テンプレートC (港湾)
- 工種テンプレートD (農林水産省)
- 工種テンプレートE (NEXCO)
- 工種テンプレートF (下水道事業団)

■Autodesk CALS Tools 2013専用システム

- SXF図面エディタ (OCF検定 CAD/CC3合格)
SXF図面の属性の参照に加え、作成、編集にかかわる機能が追加されます。
- ラスタ編集システム
ラスタの追加・修正やラスタ・ベクタ変換等の機能が搭載されます。
- 土木図面作成システム
測量データ読み込みや土木図形作成機能が搭載されます。
- 道路完成平面図作成支援システム
「道路工事完成図等作成要領」に対応した完成平面図の作成が可能となります。



詳細は製品ページ、もしくは下記にお問い合わせ下さい。

株式会社ビッグバン www.bigvan.co.jp/act
TEL: 03-3851-2227 e-mail: act_faq@bigvan.co.jp

Autodesk 360

Autodesk 360との統合により、AutoCAD LTで作成した図面や設計図書データをクラウド サービスでオンラインに保存することで、いつでも、どこでも、どんな機器からでも、チームメンバーで図面を共有し、閲覧、協調編集が行えます。インターネット環境を持ち歩くことで、社外からでもスマートフォン、タブレットなどのモバイル デバイスでクラウドにアクセスでき、印刷出力した紙図面の持ち出しを大幅に削減できます。また、データにアクセスできるメンバーを明示的に指定できるのでセキュリティ面でも安心です。

Autodesk® Subscription (オートデスク サブスクリプション)

サブスクリプションをご契約いただくと、クラウドサービスの利用、最新バージョンの入手、前バージョンの使用などの特典により、フレキシブルなライセンス運用が可能となります。AutoCAD LTには、サブスクリプション バンドルパックもご用意しています。
www.autodesk.co.jp/subscription

購入先

AutoCAD LT Civil Suite、サブスクリプション、その他のオートデスク製品は、下記にてご購入ください。

オートデスク認定販売パートナー
www.autodesk.co.jp/reseller
オートデスク オンラインストア
www.autodesk.co.jp/estore

AutoCAD LT Civil Suiteに関する詳細 www.autodesk.co.jp/ltcivil

オートデスク認定販売パートナー



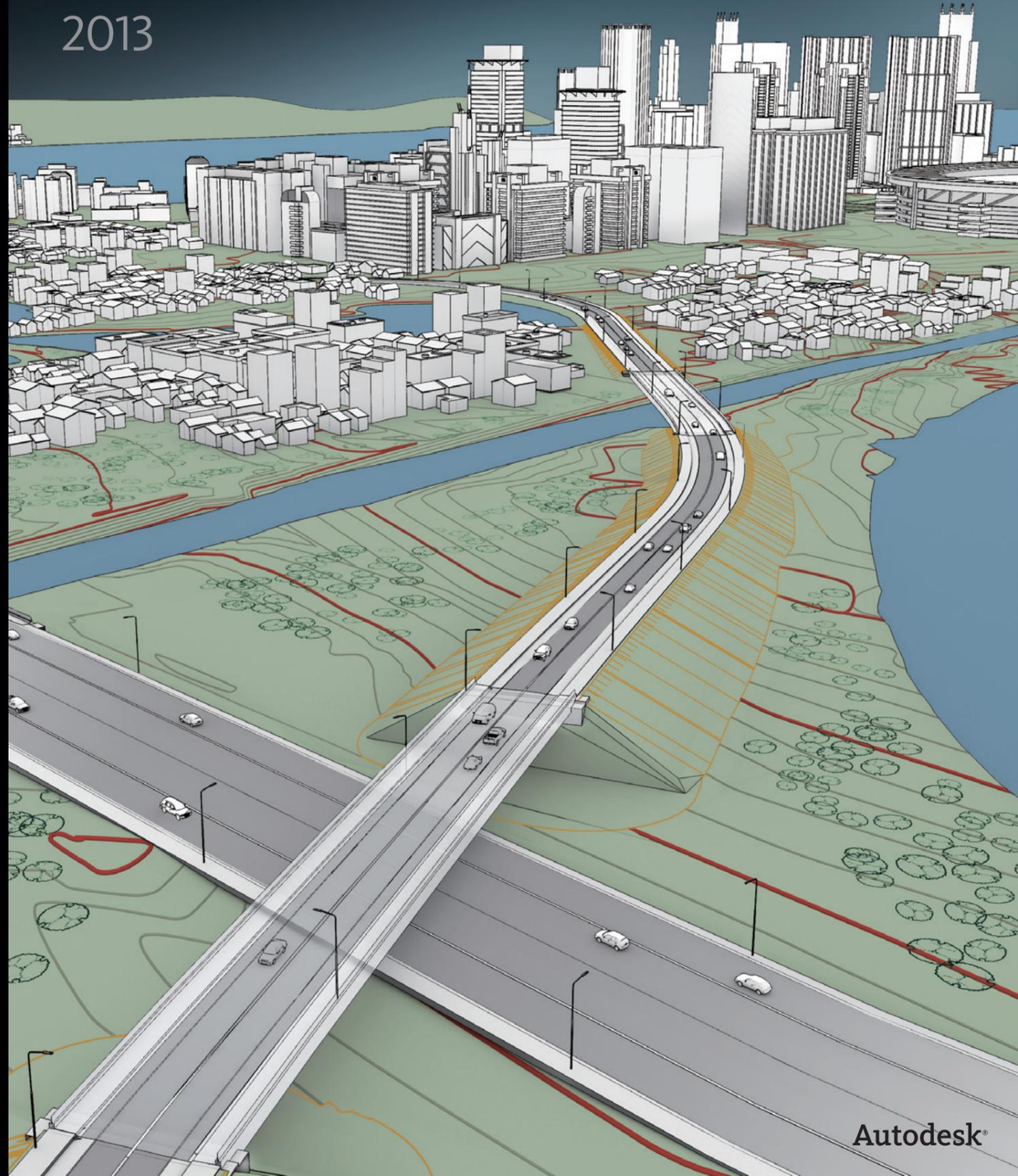
<http://www.otsuka-shokai.co.jp/>

CADプロモーション部
建設プロモーション課 03(3514)7815

営業時間／9:00～17:30(土・日・祝日を除く)
本 社 〒102-8573 東京都千代田区飯田橋2-18-4
関西支社・札幌・仙台・宇都宮・中部・京都・神戸・広島・九州

土木設計・電子納品ソリューション

AutoCAD LT® Civil Suite 2013



Autodesk®

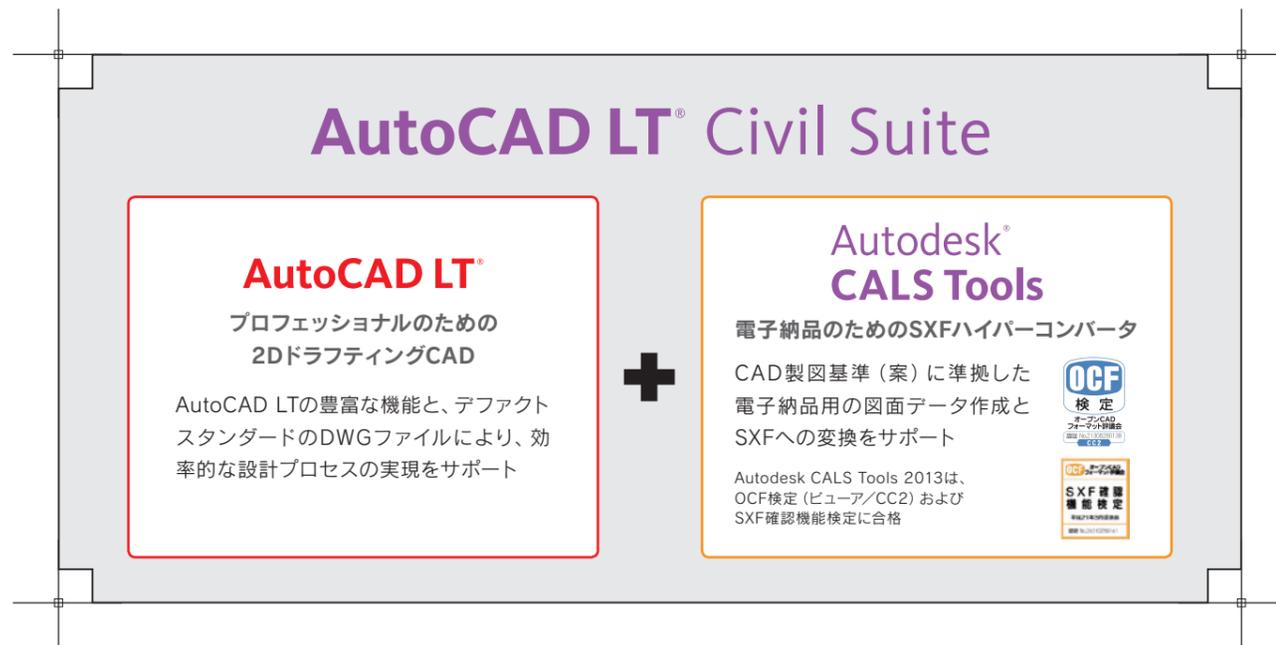
公共事業に携わるすべての方へ

測量・設計業務から最終の電子納品まで。 業務プロセスを変えるAutoCAD LT® Civil Suite

世界中で多く利用され、2次元CADとして定評のあるAutoCAD LT。

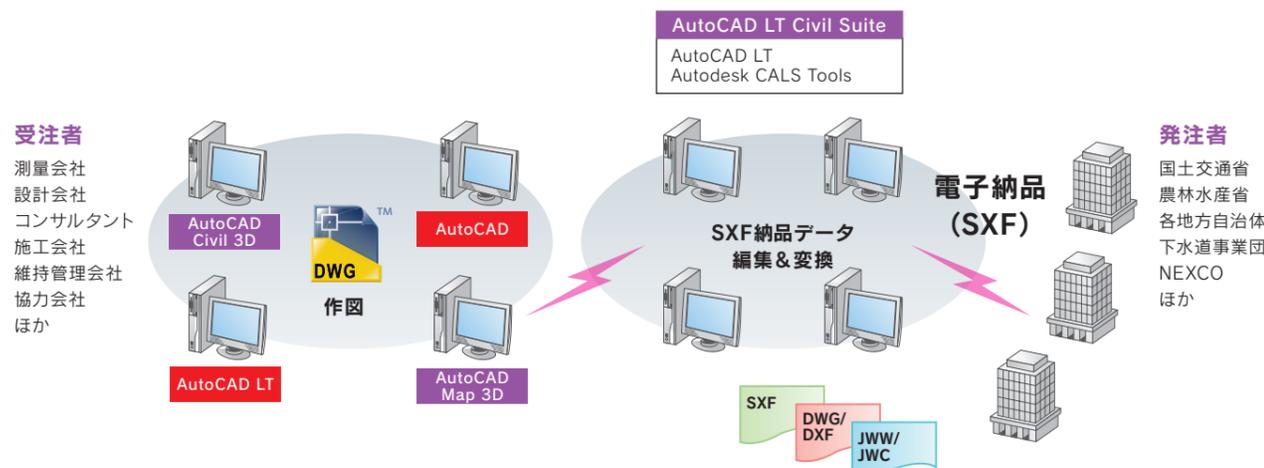
電子納品データ作成時の時間短縮とコスト削減を実現するAutodesk CALS Tools。

AutoCAD LT Civil Suiteは、この2つがセットになった土木設計・電子納品用のベストソリューションです。



AutoCAD LT Civil Suiteで変わる図面作成フロー

企業における設計環境はさまざまです。設計段階からコスト削減を行う1つとして、CADアプリケーションの統一や使用ファイルの統一が挙げられます。しかし電子納品時はSXF形式での納品が必須です。AutoCAD LT Civil Suiteは、AutoCAD®、AutoCAD Map 3D、AutoCAD Civil 3D®をはじめ、設計段階で広く利用されるDWG™/DXF™ファイル、その他のファイル形式をサポート。そして電子納品(SXF)データ作成時には、豊富な機能により、コスト・時間の削減を実現します。



受発注者間での図面データ交換で、多岐にわたるデータ形式に対応、シームレスなデータ交換を実現、支援。

電子納品用の図面データ (SXF) 作成を支援する機能が満載

AutoCAD LT 2013

設計作業を効率化するための豊富な機能を搭載したAutoCAD LT 2013

ドラフティングと詳細図作成のためのAutoCAD LT 2013は、2D図面の作成、コラボレーション、生産性向上に必要なツールを提供します。

アイデアの図面化

図面を効率よく編集、再利用して、オプション選択の判断や評価を行います。自動調整配列複写やダイナミックブロックのような高度なツールを活用すれば、設計変更にも簡単に対応できます。

データ共有

外部参照パスの改善により、データの再利用やより情報が豊富なドキュメントの作成が可能となり、またAutodesk 360クラウド サービスを介して、ファイルの保存/レビュー/共有、ファイルの更新履歴の管理が可能になります。

生産性の向上

最新の2013 DWG/DXF ファイル形式を採用により、DWG ファイルサイズの低減を実現しました。コマンド入力やオプション選択を簡単にする機能や、開いている図面を簡単に切り替えるクイックビューの機能が編集操作を簡単にします。



Autodesk CALS Tools 2013

電子納品 (SXF) データ作成を支援するAutodesk CALS Tools 2013の豊富な機能

Autodesk CALS Tools 2013は、電子納品 (SXF) データの作成を支援するための最新の技術を搭載しています。定評のあるレイヤ振り分け機能、学習機能、CAD製図基準チェックおよび修正機能を強化。これによりDWG/DXFデータからSXFデータへの変換精度が向上しました。これまで以上に使いやすさ・パフォーマンスを向上させ、データ作成や変換に掛かる時間やコストを削減する機能が豊富に搭載されています。

ByLayer出力機能

SXF (*.sfc/*.p21) からDWGに変換する際にByLayerで変換できるようになりました。これにより、AutoCAD LT環境での作図効率がさらに向上します。



SXF表示機能及び確認機能要件書 (案) の対応

国土技術政策総合研究所が策定した「SXF表示機能及び確認機能要件書 (案)」で定められた定型確認機能 (16機能)、問題箇所表示機能 (9機能)、目視確認支援機能 (8機能) の全機能に対応しました。



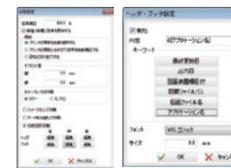
自動修正機能の強化

図面のチェック結果から、図枠の余白エラーが発見された場合、余白の自動修正を行うことができます。また、用紙外に図形が発見された場合、修正時に自動で該当する図形を削除します。また、図面内の重複図形やショートベクトルの確認に加え、さらに削除・変換することができるようになります。電子納品図面の作成精度が向上しました。



印刷設定の強化

背景を白色で作図した図面を印刷する場合、図形色を考慮して白色図形反転印刷ができるようになりました。さらに印刷時のヘッダ・フッタにアプリケーション名を入力できるようになりました。



学習機能

レイヤを振り分けたパターンを学習。ここで学習した内容は、チーム内で共有可能。横断図や平面図など同パターンで作図された図面の振り分けに要する時間を削減できます。

複数、さまざまなCADデータを1種類のデータ形式に一括変換 DWG/DXF、SXF、JWW/JWC→DWG/DXF、SXFなど各種データ形式間のシームレスな交換を実現します。利用しているCADアプリケーションで簡単に編集可能です。



図面チェック&自動修正機能

CAD製図基準 (案) に沿った線 (種類、色、太さ)、文字 (高さ) をチェックし、レイヤ別、項目別、要素別にエラーを検出し、自動修正します。

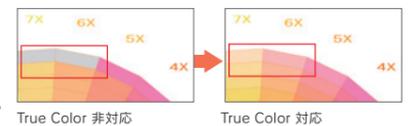


図面のエラーチェック結果表示:
緑色6カ所 線種1カ所 線幅4箇所 文字高1カ所

レイヤ別にてエラーを確認

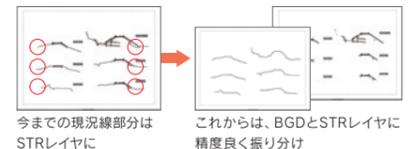
DWGデータのTrue Color入出力対応

表現豊かなDWGの図面を見た目そのままSXF図面やDWG入出力に対応。詳細な色の再現が可能です。



レイヤを自動で振り分け

レイヤ振り分け機能 (自動/半自動/手動) によりCAD製図基準 (案) に準拠したレイヤに簡単・短時間で振り分け可能。図形内のオブジェクトの認識率も向上しました。



※CAD製図基準 (案) の規定では、電子納品の図面データの背景は「黒ベース」です。